杭工事施工結果報告書

|  |  |
| --- | --- |
| 提出日 | 　　　年　　　月　　　日 |
| 事業主 | 住所氏名 |  |
| 設計者 | 住所資格事務所名資格氏名 | （　　）級建築士事務所(大臣･知事) 登録 第 号（　　）級建築士　　　　　(大臣･知事) 登録 第 号 | (電話　　　　　　　 )印　　 |
| 工事施工者 | 住所資格会社名 | 建設業の許可(大臣･知事) 登録 第 号代表者名 | (電話　　　　　　　 )印　　 |
| 工事概要 | 工事名称 |  |
| 許可番号 | 　　　年　　　月　　　日　　第 |  | 号 |
| 当初許可番号 | （　　　　　　　　　　　　　　　　　　） |
| 建築場所 |  |
| 構　　造 |  | 造 |  |
| 杭工事概要 | 杭種 |  |
| 工法 |  |
| 材質・強度 |  |
| 杭径 |  | 軸径部 | 拡底部 | 拡頭部 |
| 設計径 |  |  |  |
| 施工径 |  |  |  |
| 支持層深さ |  |
| 施工深さ |  |
| 杭種 | 内　　　　　　　　　　　　　　　　容 | チェック結果（※１） |
| 場　所　打　ち　杭 | １．重機作業範囲の地盤の安全性（敷鉄板、砕石等） | 適・不 |
| ２．コンクリートの配合、単位セメント量、強度等 | 適・不 |
| ３．鉄筋材料について設計図書と照合（ミルシート等によるJIS規格品等） | 適・不 |
| ４．杭径、主筋の本数及び、帯筋との結合状況※2 | 適・不 |
| ５．スペーサー及び鉄筋かごの組み立て状態と重ね継ぎ手長さ | 適・不 |
| ６．掘削中の孔壁の保持状況、泥水（安定液）の管理 | 適・不 |
| ７．掘削の鉛直精度 | 適・不 |
| ８．拡底杭の場合、杭先端の拡底形状（確認方法　　　　　　　　　　　　　　　　　） | 適・不 |
| ９．支持地盤の確認（確認方法　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　） | 適・不 |
| 10．支持地盤への根入れ長さ及び杭長。※2（確認方法　　　　　　　　　　　　　　　） | 適・不 |
| 11．スライムの除去（除去方法　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　） | 適・不 |
| 12．コンクリートのスランプ、空気量、塩化物量、打ち込み量及び供試体の採取方法等 | 適・不 |
| 13．コンクリート打設状況（プランジャー使用、コンクリート中のトレミー管の位置、鉄筋かごの共上がり等） | 適・不 |
| 14．杭頭部の余盛り高さ | 適・不 |
| 15．杭頭余盛り部のはつり取りの状況（時期、杭本体への影響、杭頭高さ等） | 適・不 |
| 16．杭心ずれ状況（基礎梁の断面変更の有無等※3） | 適・不 |
|  | 内　　　　　　　　　　　　　　　　容 | チェック結果（※１） |
| 埋　込　み　杭 | １．重機作業範囲の地盤の安全性（敷鉄板、砕石等） | 適・不 |
| ２．杭工法、杭材種、杭径、杭長及び杭体の状態※2 | 適・不 |
| ３．掘削深さ | 適・不 |
| ４．支持地盤への根入れ長さ及び杭長。※2（確認方法　　　　　　　　　　　　　　　　） | 適・不 |
| ５．支持地盤の確認（確認方法　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　） | 適・不 |
| ６．安定液、根固め液、及び杭周固定液の配合及び注入量等 | 適・不 |
| ７．根固め液、及び杭周固定液の強度 | 適・不 |
| ８．杭の継手 | □溶接継手：溶接工資格、溶接面状態、パス数、溶接後のチェック等 | 適・不 |
| □無溶接継手：耐力低減の確認、施工の状況 | 適・不 |
| ９．杭の鉛直精度 | 適・不 |
| 10．杭頭処理、補強及び杭頭定着方法（杭頭処理方法　　　　　　　　　　　　　　　　　） | 適・不 |
| 11．杭心ずれ状況（基礎梁の断面変更の有無等※3） | 適・不 |
| 打　込　み　杭 | １．重機作業範囲の地盤の安全性（敷鉄板、砕石等） | 適・不 |
| ２．施工時外力に対しての杭体の安全性 | 適・不 |
| ３．杭工法、杭材種、杭径、杭長及び杭体の状態※2 | 適・不 |
| ４．支持力の確認（ハンマー重量、落下高、貫入量等） | 適・不 |
| ５．杭の継手 | □溶接継手：溶接工資格、溶接面状態、パス数、溶接後のチェック等 | 適・不 |
| □無溶接継手：耐力低減の確認、施工の状況 | 適・不 |
| ６．杭の鉛直精度 | 適・不 |
| ７．杭頭処理、補強及び杭頭定着方法（杭頭処理方法　　　　　　　　　　　　　　　　　） | 適・不 |
| ８．杭心ずれ状況（基礎梁の断面変更の有無等※3） | 適・不 |

 ※１　各項目を監理者がチェックし、適合は適に○印　指示があった場合は不に○印を記入し、指示の内容を下の指示記録に記入してください。

 ※２　杭径、杭長の変更がある場合は資料を添付して下さい。

 ※３　杭心ずれ、及び基礎梁断面変更の場合、資料を添付して下さい。なお基礎断面変更の場合、変更確認申請が必要になります。

指示記録

|  |  |
| --- | --- |
| 項目番号 | 指　　示　　内　　容 |
|  |  |
|  |  |
|  |  |

　　杭工事に対する考察

|  |
| --- |
|  |

（注意事項）この報告書を提出する時に、下記の資料を提示して頂く場合があります。

ミルシート等杭材料関係資料、コンクリート及び根固め液等の配合、圧縮強度試験結果等資料、地盤調査結果資料、その他杭施工にかかわる施工記録写真を含めた施工関係資料